

特定外来生物 アルゼンチンアリの概要



環境省ホームページより転載

- ・南米原産
- ・体長約2.5mm
- ・体の色は茶褐色
- ・繁殖力が強く、複数の女王アリがいる「スーパーコロニー」と呼ばれる大きな集団を形成する。

・日本国内では、東京、神奈川、静岡、愛知、岐阜、京都、大阪、兵庫、岡山、広島、山口、徳島の各県で確認されている。

アルゼンチンアリによる被害

- ・侵入した地域における、在来のアリを駆逐するなど、生態系に与える影響が大きい。
- ・集団で家屋内に侵入するなど、不快昆虫になる



環境省提供

アルゼンチンアリ防除の概要



平成24年度にアルゼンチンアリが確認されて以降、対策を実施



防除対象区域(赤枠)内において、
ベイト剤(殺虫エサ)による防除と
捕獲用トラップによる生息状況調査
を実施



ベイト剤
(殺虫エサ)



捕獲用
トラップ

令和元年5月に、環境省が定める地域根絶の基準である、
9月連続でのアルゼンチンアリ確認なしを達成。
それ以降も、9月末まで4月連続確認なし。

➡ 国内初、県レベルでのアルゼンチンアリ根絶を達成